

大学と一緒に教育・人材育成を！ —情報科学部・情報科学研究科 産学連携教育—

情報科学部・情報科学研究科は、団体・企業と連携した「産学連携教育」を推進しています。

知る！

タイプA：講義形式



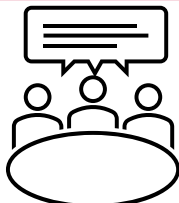
地域や企業の課題、IT人材育成の必要性や課題解決に向けた取り組みを講述する座学形式。団体・企業は1回以上出講し、テーマに沿った講義と小課題の評価を担当。

【基礎レベル】

学部：実践的ICT活用事例(2年 後期)

深める！

タイプB：演習形式



企業・団体から提示された課題に対し、学生が背景調査や解決プロセス(グループワーク等)を体験する演習形式。団体・企業はプロセス指導と成果評価を担当。

【基礎レベル】

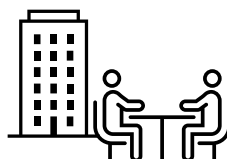
学部：課題解決型演習(2年 集中講義)

【応用レベル】

大学院：プロジェクト演習(1・2年 集中講義)

実践する！

タイプC：実習形式



現場での就業体験を通じ、実践的なシステム開発に取り組む実習形式。団体・企業は学生を現場で受け入れ、開発指導と評価を担当。

【基礎レベル】

学部：システム開発実践(3年 集中講義)

【応用レベル】

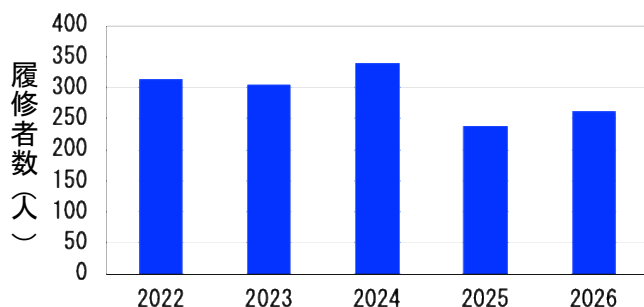
大学院：高度システム開発(1・2年 集中講義)

NEW

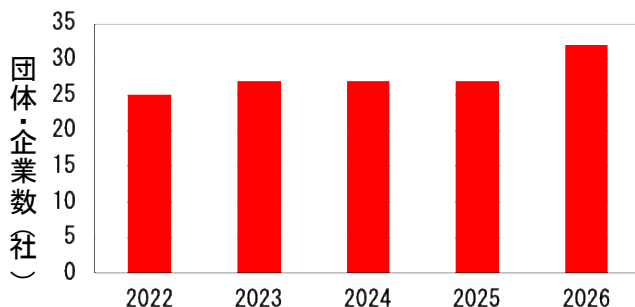
知る→深める→実践する
学生自ら段階的に学びを
深める3つのステップ

これまでの実績推移(2022年度～2026年度)

※2026年度は実施予定数



延べ履修学生数



延べ出講団体・企業数

難易度に応じた柔軟な提案が可能

提案内容や課題の難易度に基づき、対象を学部生、大学院生、またはその両方に設定することが可能です。

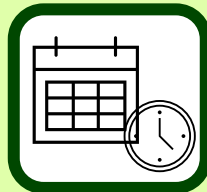
【提案から実施までのフロー】



①授業テーマ提案(9月中旬～11月末)



②授業テーマ決定・実施依頼(12月末予定)



③実施に向けての調整(翌年1月～2月)



④次年度、授業実施